

組込み開発ソリューションセミナー

～自動車・航空機・産業機械・電機など様々な業種に対応したソリューションのご紹介～

拝啓 貴社ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

製品への多種多様な要求と機能の複雑化に伴い、組込み開発現場ではフロントローディングや試作レスの取り組みが求められています。また日本の強みである高品質で安全な製品を維持しつつも、更なる開発期間短縮とコストダウンに大きな課題を持っています。本セミナーでは、近年注目を集めている機能安全とトレーサビリティに対応した製品、モデルベース開発ではデファクトスタンダードであるMATLAB/Simulink、並列化技術を使ったビルド高速化の仕組みをご提案、組込み開発では必然となるソリューションを集めご紹介いたします。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

敬 具

日 時	2014年10月15日(水) 13:00~17:25 (12:30 受付開始)
主 催	アイコクアルファ株式会社
協 賛	ElectricCloudJapan K.K.
定 員	80名(参加無料)
会 場	名駅・ミッドランドスクエア オフィスタワー5F 会議室A 名古屋市中村区名駅四丁目7番1号

プログラム

13:00 ~ 13:15	ご挨拶 アイコクアルファ株式会社 チーフマネージャー 城 伸輔
13:15 ~ 13:55	世界の自動車業界におけるモデルベースデザイン(MBD)のトピックス TheMathWorksGK 第一営業部 部長 望木 純一様 『環境性能』、『安全性能』、『品質確保』等、車両システムの電子化/ソフトウェア化にとってMBD(モデルベースデザイン)は今後の自動車業界において欠かせないトレンドとなっております。MathWorksより、日本国内および欧州含めた各国の自動車業界におけるMBDの潮流をご紹介いたします。
13:55 ~ 14:40	特別講演 一次元物理モデリングツールによるプラントモデリングの事例紹介 トヨタテクニカルディベロップメント株式会社 第1計測制御開発部 プロフェッショナルエキスパート 川口 晃様 モデルベース開発(MBD)は車両開発の効率化と品質向上に有効な手段として認識され、開発の現場において広く活用され始めている。MBDの活用拡大にともない、多種多様な現象/モノに対するプラントモデルを、タイムリーに供給することが要求されている。モデルを効率的に準備・活用する手段として、数式処理ツールや物理モデリングツールの活用が必要不可欠になりつつある。本講演では、弊社でのMBDに関する取り組み、および、物理モデリングツール(Simscape)活用事例について紹介する。
14:40 ~ 14:50	休憩
14:50 ~ 15:20	UMLを使ったシステムの構造・振る舞いの明確化 アイコクアルファ株式会社 Rational RhapsodyはUMLに準拠した表記法をご提供します。この機能により設計の複雑さの抽象化が可能となりビジュアルに分析、設計をすることができます。これによりソフトウェア開発者などの生産性と品質およびコミュニケーションが改善され、コストの削減が可能となります。またRhapsodyとMATLAB連携機能もご紹介致します。
15:20 ~ 16:05	特別講演 車載組込み開発の現状と将来 【エレキ、メカと社会をつなぐ、車載組込みコンピュータのソフトウェア】 アイシン・コムグループ株式会社 技術統括部 技監 鈴木 延保様 組込みシステム開発の複雑・大規模化、通信による融合が進んでいる。開発手法は10年毎のパラダイムシフトが起きており、変革が求められ、機能安全、モデルベース開発、システムエンジニアリングに取り組んでいる。さらにはSociotechnical Science and Engineeringの取り組みも始まっている。それらの取り組みがどう関連しているか、現場目線で整理し課題と対応を説明する。
16:05 ~ 16:15	休憩
16:15 ~ 16:45	開発工程に分散した開発文書・成果物のトレーサビリティの実現 アイコクアルファ株式会社 機能安全の要となるトレーサビリティを管理するソリューションとしてReqtifyをご紹介します。Reqtifyは60以上のツールとのインターフェースを備えている為、組込み開発に使われている様々なツールやマルチデータベース環境化での対応が可能となります。
16:45 ~ 17:25	ビルド&テスト自動化によるタイムツーマーケットの加速化と品質向上、見える化の実現 ElectricCloudJapan K.K. シニアソリューションエンジニア 森下 貢孝様 開発行程においてビルド・テストを自動化・高速化する弊社ソリューションをAutomotive業界を中心にをご紹介します。現在ご利用の各種開発ツールを統合・各プロジェクトの現状の可視化を実現、かつ、ヒューマンエラーの排除、トレーサビリティの確保により「高品質をより早く」の実現を可能にして参ります。さらに弊社が特許を持つ並列化技術を用いた、社内ビルドクラウドの実現を支援致します。

日時

2014年10月15日(水) 13:00~17:25
(12:30 受付開始)

ロケーション



会場案内

名駅・ミッドランドスクエア
オフィスタワー5F会議室A
名古屋市中村区名駅四丁目7番1号

アクセス 各線「名古屋駅」から徒歩5分

<http://www.midland-hall.com/access/>

<http://www.aikoku.co.jp/ms/event/>

- 定員に達した場合は、その時点で申し込み締め切りとさせていただきます。
- 都合により内容が変更される場合がございます。予めご了承ください。

<個人情報のお取り扱いについて>

セミナーのお申込みにより、ご提供頂いた個人情報は、アイコクアルファ株式会社および協賛企業がイベント/セミナー/製品/サービスに関するご案内を行うために利用させていただきます。

お問い合わせ先：アイコクアルファ株式会社 MS事業部（担当：河島） TEL：052-232-2666
e-mail: msinfo@aikoku.com